

オンライン展示会 初開催！

繊維事業部では、サステナブルな開発製品や新しい取り組みを提案する初のオンライン展示会「クラボウグループ繊維展2022」を5月24～28日に開催しました。登録者数687人と、多くのお客さまにご来場いただきました。

今回の展示会では、「ヒューマン・フレンドリー発想」を軸に「変わる人の意識」、「変わる社会」、「変わる地球環境への意識」の3つのシーンに分け、クラボウグループの新たな取り組み、新規開発製品等をご紹介します。



「クラボウグループ繊維展2022」

ヒューマン・フレンドリー発想～人にやさしく、地球にやさしく～



「ヒューマン・フレンドリー発想」～人にやさしく、地球にやさしく～

繊維事業部では「人」「社会」「地球」が調和した健やかな未来に向けて、1993年に「ヒューマン・フレンドリー発想」という基本方針を掲げ、人々の快適な暮らしや安心・安全・クリーンな社会、美しい自然が続く地球環境などの実現に向けて、あらゆる視点からより良いものを提供することを目指してまいりました。

今回のオンライン展示会では、新型コロナウイルス禍においてライフスタイルが大きく変わる中、「人」「社会」「地球」の視点でニューノーマル時代のさまざまな課題を解決し、お客さまに新しい価値を提供するクラボウの新しい取り組みをご紹介します。



出展コーナー

- 「変わる人の意識」**
CLEANSE / NaTech / For New Life Textile
- 「変わる社会」**
L∞PLUS / NEW LIFE WORKERS / Smartfit
- 「変わる地球環境への意識」**
AIR FLAKE / AQUATIC
- 「技術開発・生産拠点」**
テキスタイルイノベーションセンター／安城・徳島工場
- 「クラボウグループ」**
クラボウインターナショナル / タイクラボウ
- 「連携と共創」**

私たちが目指すこと

「着ることで変えられる未来」という価値を提案したい

素材を再生することができても、アパレル企業、流通業者、小売業者、そしてユーザーまでを含めた協力がなければ真の循環型社会は実現できません。従来のトレンドが重視される大量消費的な価値観ではなく、持続的な循環型社会への意識こそがこれからの「カッコよさ」であって欲しい。そのためにもこの「アップサイクルプラットフォーム」を世界中に広げていきたいと考えています。

カジュアル部 機能衣料課 肥田 雄史

ウェビナー

会期中は毎日ウェビナーを開催し、製品開発のエピソードや、今後の展開など、ここでしか得られない情報を発信しました。多くの質問が飛び交い、大変な盛り上がりを見せました。

オンラインならではの動画を使ったコンテンツで製品の機能や特長を説明。特に、営業担当がインタビューとの掛け合いで撮影した動画では、機能面以外の製品の魅力や、今後の展望について熱く語りました。



(繊維企画課 佐野 貴紀 記)